

群馬の土地改良

No.260 令和5年6月1日

赤城神社のツツジ (前橋市三夜沢町)



CONTENTS

● 新任の御挨拶	2	● 令和4年度 群馬県農業農村整備計画2020推進事例発表会	16
● 令和5年度 農業農村整備事業予算について	5	● 令和4年度 多面的機能支払優良活動表彰式	16
● 群馬県農業農村整備計画2020	6	● 令和4年度 群馬県農業集落排水事業連絡協議会 現地研修会	17
● ぐんま・県土整備プラン2020	7	● 第22回 ぐんま環境フェスティバル	17
● 土地改良団体における男女共同参画推進研修会	7	● 利根川水系農業水利協議会 群馬県支部委員会 及び第24回通常総会	17
● 令和4年度 統合整備推進研修 (会計研修)	8	● 令和4年度 群馬県水土里保全協議会 通常総会	18
● 令和4年度「第3回理事会」	9	● 全国土地改良事業団体連合会第65回通常総会	18
● 群馬県土地改良事業団体連合会第66回通常総会	10	● 全国水土里ネット表彰式	18
● 第57回土地改良功労者等表彰者	11	● 令和5年度 新規採用職員あいさつ	19
● 令和5年度 群馬県関係部署職員配置	12	● 令和5年度 年間予定	19
● 令和5年度 本会人事異動	14		
● 群馬県土地改良事業団体連合会事務局機構図	15		
● 令和4年度 群馬県農村地域再生可能エネルギー推進 協議会 現地研修会	16		



新任の御挨拶

群馬県農政部長 砂盃 徹

4月の人事異動で農政部長に就任しました砂盃と申します。

群馬県土地改良事業団体連合会会員の皆様には、日頃から本県農政の推進に多大な御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

本県農業は、豊富な水資源、恵まれた自然環境を背景に、また、大消費地に近いという有利な立地条件の下、平坦地から高冷地までの標高差を活かした多彩な取組が展開され、地域に根ざした産業として大きな役割を担っております。

県では、農政の基本指針である「群馬県農業農村振興計画 2021-2025」を策定し、「未来へ紡ぐ！豊かで成長し続ける農業・農村の確立」を基本目標として、成長産業として農業の持続的発展を促進する「産業政策」と、農業・農村の有する多面的機能の発揮や農村の持続的な発展を促進する「地域政策」を車の両輪として推進しています。今年度は環境負荷低減・資源循環型農業の推進、省エネ・資材高騰対策、有機農産物等の生産の拡大及び販路開拓等を重点事項として施策を展開していきます。

現在、本県の農業・農村は、農業者の減少や高齢化、野生鳥獣による農作物への被害の増加に加え、資機材等の高騰、自然災害や豚熱・鳥インフルエンザの発生など、大変厳しい状況にあります。しかし、「群馬県農業農村振興計画」の総合指標である農業産出額2,600億円を達成するため、引き続き、市町村や関係団体の皆様と連携し、農政部一丸となって各施策に取り組んで参る所存です。

その中でも、農業農村整備事業は、各種施策推進の基本となるもので、農業の成長産業化、多様な人が住み続けられる農村の振興、農業・農村の強靱化等を担う重要な事業であります。県では、「群馬県農業農村整備計画2020」を令和2年4月からスタートさせており、基本方針である「豊かで成長し続ける安全安心な農業・農村づくり」を目指して、農業の収益性向上を図る生産基盤整備や防災重点ため池の豪雨・地震対策、協働活動による多面的機能の維持・発揮など、地域の実情をしっかりと踏まえつつ、計画的かつ着実に推進して参ります。

結びに、会員の皆様には、本県農政の推進にさらなる御理解と御協力をお願い申し上げます。新任の挨拶とさせていただきます。



新任の御挨拶

群馬県農政部農村整備課長 篠原 孝幸

4月の人事異動で農村整備課長に就任しました篠原でございます。

群馬県土地改良事業団体連合会の会員の皆様には、日頃から本県農業農村整備の推進に多大な御尽力、御協力を賜っており、改めてお礼を申し上げます。

さて、農業農村整備事業において、国では「土地改良長期計画（令和3年3月策定）」に基づき、生産基盤の強化による農業の成長産業化、多様な人が住み続けられる農村の振興、農業・農村の強靱化を政策課題とし、担い手への農地の集積・集約化、スマート農業の推進による農業競争力の強化、高収益作物への転換、農村に人が住み続けるための条件整備、頻発化・激甚化する災害に対応したため池対策や、ICTなどの新技術を活用した農業水利施設の柔軟な水管理等を推進することとしています。

県では、農政の基本指針となる「群馬県農業農村振興計画」の部門計画として「群馬県農業農村整備計画2020」（令和2年度～令和7年度）を令和2年3月に策定しました。計画では、魅力ある産業として発展し続ける力強い「農業」を実現するため、「農業の収益性向上を図る生産基盤整備」と「持続的な農業用水の安定供給」に係る施策を実施し、県民の暮らしを支える活力ある「農村」を実現するため「魅力ある農村の構築」と「地域資源を活かした中山間地域の振興」を総合的に推進することとしています。

農村整備関係の情勢は、農業水利施設の防災・減災対策、電気代高騰による維持管理費の増加等厳しい状況ではありますが、県としては引き続き各種施策により支援して参ります。

今年度は、担い手農家への農地集積や生産性が高くスマート農業の導入に適した生産基盤の整備、農業水利施設の長寿命化・省エネ化整備、防災重点ため池の豪雨・地震対策、地域協働による農村地域の多面的機能の維持・発揮、グリーン・ツーリズムや農泊の推進など、魅力あふれる農村の持続的な発展に向け取り組んで参ります。

結びに、会員の皆様には本県農業農村整備の推進にあたり、引き続きの御理解と御協力をお願い申し上げ、新任の御挨拶といたします。



新任の御挨拶

群馬県県土整備部下水環境課長 益満 義博

4月の人事異動で3年振りに群馬県庁の下水環境課に配属となり、課長を拝命いたしました益満と申します。

日頃より、群馬県土地改良事業団体連合会員である皆様には、当課が所管している事業を連携して推進していただきながら御支援、御協力を賜り、感謝申し上げます。

さて、県土整備部では、「ぐんま・県土整備プラン2020」に掲げる、「災害に強く、安定した経済活動が可能な群馬県」の実現に向けて、社会資本の整備と維持管理に取り組んでおります。

当課では、本プランの政策である「美しく良好な環境の保全」に向けて、「健全な水循環の維持・回復」の施策を各種事業として取り組んでおります。また、令和5年3月には、本県の水環境を保全し、「下水道」、「農業集落排水事業」、「合併処理浄化槽」等の汚水処理施設を地域に合わせた配置計画の基本となる「群馬県汚水処理計画」を改定しました。

本計画では、人口減少等の社会情勢の変化に対応した効率的な施設整備を進めるため、「下水道等と合併処理浄化槽のベストミックスの更なる推進」、「広域化・共同化による市町村維持管理費の負担軽減」及び「浄化槽処理促進区域の指定推進」を策定方針として掲げ、更なる汚水処理人口普及率の向上を目指して取り組んでいきます。

本計画に基づき、効率的かつ効果的な汚水処理事業の整備を進めていくことで、「水源県ぐんま」の良好な環境を将来の県民へ引き継ぐとともに、首都圏にも良好な水資源を供給して参ります。

また、農業集落排水施設は、現在、県内に108箇所が稼働しており、施設の強靱化、高度化や維持管理適正化を図りながら、事業を実施しております。しかしながら、施設等の老朽化に伴う更新時期の集中や人口減少に伴う使用料収入の減少等により経営環境は厳しさを増しており、より一層効果的な事業経営が求められております。

これらを踏まえ、適切な施設更新や市町村維持管理費の負担軽減が図れる「広域化・共同化」を検討し、下水道施設や農業集落排水施設同士への接続を計画的に進めてまいります。

今後とも、群馬県土地改良事業団体連合会並びに会員の皆様と連携して、下水道、農業集落排水及び合併浄化槽等の汚水処理施設の整備と維持管理に取り組んで参りましょう。

結びに、会員皆様の御健勝と益々の御発展を祈念いたしますとともに、県土整備行政への一層の御支援と御協力をお願い申し上げ、新任の挨拶とさせていただきます。

令和5年度 農業農村整備事業予算について

農林水産省 農業農村整備当初予算

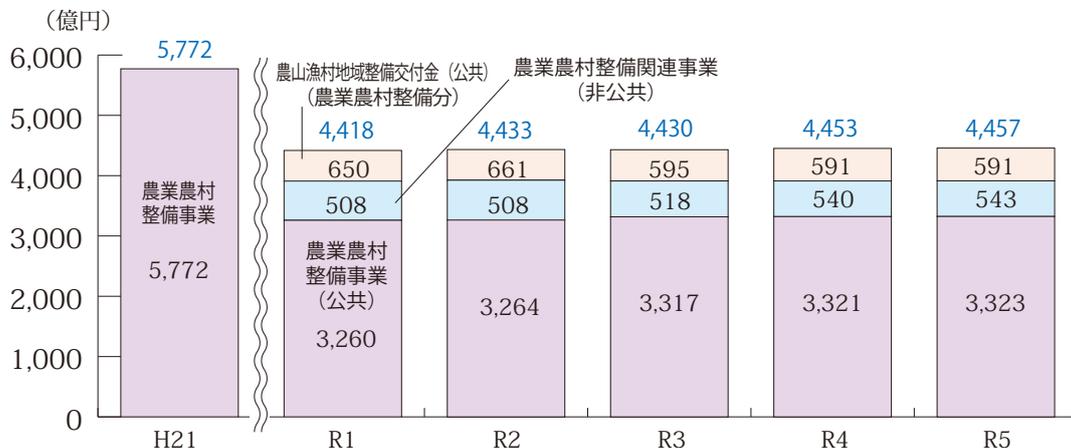
- 農業農村整備事業関係予算の令和5年度当初予算は4,457億円（対前年度比100.1%）
- 防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策及びTPP対策、食料安全保障対策として、令和4年度補正予算において1,677億円を計上し、これらの総額は6,134億円

農業農村整備事業関係予算の概要

(単位：億円)					(単位：億円)			
区分	R4年度 当初予算額	R5年度 概算決定額 A	R4年度 補正予算額 B	合計 A+B	区分	R4年度 当初予算額	R5年度 概算決定額	対前年度比 (%)
農業農村整備事業（公共）	3,321	3,323 (100.1%)	1,677	5,000 (150.5%)	国営かんがい排水	1,059	1,038	98.1
農業農村整備関連事業（非公共）	540	543 (100.6%)	—	543 (100.6%)	国営農地再編整備	403	403	100.1
〔農地耕作条件改善事業 農業水路等長寿命化・防災減災事業 畑作等促進整備事業 農山漁村振興交付金〕					国営総合農地防災	291	281	96.8
農山漁村地域整備交付金（公共） （農業農村整備分）	591	591 (100%)	—	591 (100%)	直轄地すべり	4	7	163.8
計	4,453	4,457 (100.1%)	1,677	6,134 (137.8%)	水資源開発	80	85	106.1
					農業競争力強化基盤整備	629	635	101.0
					中山間地域農業農村総合整備	51	49	95.9
					農村地域防災減災	407	411	101.0
					農村整備	71	72	102.4
					土地改良施設管理	191	213	111.5
					その他	135	127	93.6
					計	3,321	3,323	100.1

(注) 1 計数は四捨五入のため、端数において合計とは一致しない場合がある。
2 下段()書きは、令和4年度当初予算額との比率である。

土地改良事業関係予算(当初)推移



群馬県農業農村整備計画2020

令和5年度農業農村整備事業当初予算

本計画は、基本目標となる『豊かで成長し続ける安全安心な農業・農村づくり』に向けて、魅力ある産業として発展し続ける力強い「農業」を実現するため、「農業の収益性の向上を図る生産基盤整備」と「持続的な農業用水の安定供給」を実施します。また、県民の暮らしを支える活力ある「農村」を実現するため「魅力ある農村の構築」と「地域資源を活かした中山間地域の振興」に取り組みます。

これら「力強い『農業』」と「活力ある『農村』」を実現するためには、安全な環境で安心して暮らせる農村でなければなりません。このため、「安全安心な農村づくり」を推進し、「豊かで成長し続ける農業・農村づくり」を目指しています。

また、本計画は、今後10年先を見据え、令和2年度から令和6年度までの5カ年としています。

農政部当初予算 21,150,094千円 (前年比106.9%) [県予算の2.6%]

農村整備課 当初予算 7,780,886千円(前年比102.1%) [農政部予算の36.8%]

◇補助公共事業	6,271,900千円 (前年比102.2%)
◇単独公共事業	760,000千円 (前年比101.3%)
◇一般事業	158,273千円 (前年比97.7%)
◇その他(義務的経費)	590,713千円 (前年比103.3%)

群馬県農業農村整備計画2020

農業の収益性向上を図る生産基盤整備 2,379,804千円

- 担い手への農地集積を図る生産基盤整備
- 営農条件改善のための生産基盤整備
- スマート農業に対応した生産基盤整備の推進

安全安心な農村づくり 1,434,218千円

- 防災重点ため池の豪雨・地震対策
- ため池の管理体制整備
- 農村の防災減災対策

持続的な農業用水の安定供給 1,748,885千円

- 農業水利施設の長寿命化
- 土地改良区の体制強化
- 農業水利施設の維持管理合理化

魅力ある農村の構築 1,335,087千円

- 地域の協働活動による多面的機能の維持・発揮
- 農村生活環境の保全整備

※下水環境課の該当事業の予算含む

地域資源を活かした中山間地域の振興 158,627千円

- グリーン・ツーリズム、農泊の推進
- 中山間地域の農業生産活動の支援
- 中山間地域の特性を活かした整備構想策定

ぐんま・県土整備プラン2020

本プランは、2040年に目指す将来像の実現に向けて、道路や河川、砂防施設、県立公園、下水道、県営住宅など、社会資本の整備や維持管理を「どのような考え方で、どのように進めていくか」を示す県土整備分野の最上位計画として策定されています。

【計画の期間】

令和2年度（2020年）から令和11年度（2029年）までの10か年計画

【2040年に目指す将来像】

災害に強く、安定した経済活動が可能な群馬県
 誰もが安全・快適に移動でき、人と人、人と地域のつながりを生み出す群馬県
 地域に愛着や誇りを持ち、良好な社会環境のもとで持続的に暮らせる群馬県

【将来像の実現に向けた政策の方向性】

- ・災害レジリエンスNo.1の実現
- ・持続可能で効率的なメンテナンス
- ・多様な移動手段の確保
- ・住み続けられるまちづくり
- ・美しく良好な環境の保全
- ・社会資本の整備と維持管理の担い手の確保・育成

令和5年度県土整備部における農業農村整備関連当初予算
 （単位：千円）

項目	令和4年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額	対前年比
農業集落排水	116,250	134,900	116.0%

土地改良団体における男女共同参画推進研修会

令和5年1月17日(火)、群馬県J Aビル「大ホール」において「土地改良団体における男女共同参画推進研修会」が開催されました。本研修会は、第5次男女共同参画基本計画及び土地改良長期計画において、土地改良区(土地改良区連合含む)の理事に占める女性の割合を10%以上とする成果目標(目標年度：2025年度)が設定されたことを踏まえ、全国土地改良事業団体連合会及び群馬県土地改良区運営基盤強化協議会の共催により開催し県内土地改良区の理事長ほか役員等約80名が参加しました。



松井秀夫 協議会長 挨拶



研修の様子

主催者である群馬県土地改良区運営基盤強化協議会 松井会長（群馬県農政部参事 農村整備課長）の挨拶後、全国土地改良事業団体連合会 小笠原善友 参事 により「土地改良団体における男女共同参画の意義、基本事項」、「土地改良団体における男女共同参画の手引きの使い方」の説明を受け、また、関東農政局農村振興部 土地改良管理課 細貝輝 課長補佐による「男女共同参画の実現に向けて」と題した講演をいただき、男女共同参画の意義や女性理事登用の進め方について理解を深めていただきました。

令和4年度 統合整備推進研修（会計研修）

令和5年2月8日(水)、群馬県 JAビル「大ホール」において、令和4年度 統合整備推進研修（会計研修）が土地改良区体制強化事業実施要綱第6の1の(1)に基づき全国土地改良事業団体連合会主催により開催されました。

開会にあたり当会片山常務理事の挨拶に続き、全国土地改良事業団体連合会 市村支援部長から挨拶をいただきました。

研修会は、土地改良区及び群馬県職員の計74名が参加し、熱心に耳を傾けていました。

研修科目	講師
財務諸表等の作成手続き 【基礎編・実践編】	全国土地改良事業団体連合会 支援部 主任 野崎 敬 様
財務諸表等を活用した財務分析の方法	全国土地改良事業団体連合会 支援部 部長 市村 和寿 様
賦課金等の会計処理	群馬県土地改良事業団体連合会 総務課 補佐 岡 聡史



講師 支援部 野崎主任



講師 支援部 市村部長



講師 総務課 岡 補佐



研修会の様子

令和4年度「第3回理事会」

令和5年2月24日(金)、前橋商工会議所会館において令和4年度第3回理事会を開催しました。熊川会長の挨拶に続き、来賓として出席された群馬県農政部参事 松井農村整備課長から挨拶をいただき、議事に入りました。

理事会は、理事10名、監事2名の出席のもと行われ、理事会決定議案及び第66回通常総会提出議案はすべて原案のとおり承認・議決されました。

また、理事会終了後、懇話会を開催しました。



◆議 事◆

(1) 理事会決定議案

議案第1号 令和4年度(第3回)収入支出補正予算について

議案第2号 第66回通常総会の開催について

議案第3号 第57回土地改良功労者等の表彰について

(2) 第66回通常総会提出議案

議案第1号 令和3年度事業報告の承認について

議案第2号 令和3年度貸借対照表、正味財産増減計算書、収支決算書の承認について

議案第3号 令和3年度財産目録の承認について

議案第4号 令和4年度(第1回)収入支出補正予算の承認について

議案第5号 令和4年度(第2回)収入支出補正予算の承認について

議案第6号 令和4年度(第3回)収入支出補正予算の承認について

議案第7号 令和5年度事業計画について

議案第8号 令和5年度経費の賦課及び徴収方法について

議案第9号 令和5年度役員報酬について

議案第10号 令和5年度積立資産の預入先について

議案第11号 令和5年度一時借入金の借入限度及び借入方法について

議案第12号 令和5年度収支予算について

議案第13号 理事補欠選任について

群馬県土地改良事業団体連合会

第66回通常総会

令和5年3月22日(水)、群馬県J Aビル「大ホール」において、群馬県土地改良事業団体連合会第66回通常総会並びに第57回土地改良功労者等表彰式を開催しました。

齋藤副会長による開会の後、熊川会長が、「我々水土里ネットは、この大きな時代の変革の中で、人間の存在に欠かすことのできない「水・土・里」を未来に継承していく使命のもと、目指す方向の実現に向け、今後とも会員の皆様と連携・協働しながら、農業・農村の持続的な発展に向けて、積極的に推進して参る所存でありますので、引き続き、力強い御支援、御協力をお願いいたします」と挨拶を行いました。



続いて表彰式に移り、感謝状2名、功労者7名、優良団体1団体、優良職員7名に対し、熊川会長から感謝状及び表彰状を贈呈し、受賞者代表として高崎西部土地改良区 理事長 吉井 康治様より謝辞をいただきました。

その後、来賓の方々から祝辞をいただくとともに、ご臨席いただいた来賓の方々の紹介、祝電披露を行い、利根加用土地改良区 理事長 堀口 正敏様が議長に選出され議事に入りました。

議案第13号の理事補欠選任では、総会を中断して選考委員会が開かれ、新役員が選任されました。

提出された議案は、全て承認・議決され、農業農村整備の決議案を片山常務理事が読み上げ、第66回通常総会の決議として決定したい旨を告げ、承認されました。

新理事の紹介

任期：令和8年3月31日まで

役職名	氏名	その他の役職名
理事	星野 稔	沼田市長

役員退任のお知らせ

退任日	役職名	氏名	その他の役職名
令和5年3月13日	理事	三田 繁雄	近藤沼土地改良区 前理事長
令和5年4月25日	理事	大山 善弘	長野堰土地改良区 前理事長

群馬県土地改良事業団体連合会

第57回土地改良功労者等表彰者

(敬称略、順不同)

一 感謝状

氏名	所属・役職名
吉田輝彦	中部農業事務所 渋川農村整備センター長
阿野光志	中部農業事務所 農村整備課 次長
計 2 名	

二 表彰状

1 土地改良事業 功労者

支部名	氏名	所属・役職名
前橋	榎原正夫	富士見北橋土地改良区 理事
	下田健次	赤城大沼用水土地改良区 理事
高崎	大山善弘	長野堰土地改良区 理事長
	吉井康治	高崎西部土地改良区 理事長
渋川	内山孝美	赤城西麓土地改良区 総括監事
沼田	星野一男	追貝平土地改良区 副理事長
吾妻	篠原利夫	美野原土地改良区 会計担当理事
	計 7 名	

2 土地改良事業 優良団体

支部名	団体名	地区面積	組合員数	代表者名
前橋	境下武士土地改良区	20.7ha	85人	元理事長 高木 誠
	計 1 団体			

3 優良職員 (市町村・土地改良区)

支部名	氏名	所属・役職名
前橋	関口典子	赤城大沼用水土地改良区 事務局長
渋川	井上憲治	赤城西麓土地改良区 管理調整課 主幹
沼田	榎原達也	川場村 田園整備課 課長
	高橋孝一	みなかみ町 新治支所 農政係 赤谷川沿岸土地改良区 事務局
吾妻	篠原博信	長野原町 上下水道課 課長
太田	福田浩一	待矢場両堰土地改良区 管理課 課長
	檜山奈美	待矢場両堰土地改良区 総務課 係長
	計 7 名	

4 連合会職員

区分	氏名	所属・役職名
退職者	吉澤 茂	事務局長
	吉田 悟	技術課長 水土里情報センター長兼務、管理課長兼務
	計 2 名	

お知らせ

令和5年度 群馬県関係部署職員配置

令和5年度の群馬県の農業農村整備関係部署の職員は、次のとおりです。

(令和5年4月1日現在)

農業農村整備事業関係

■農政部・農村整備課

課長(技)	篠原 孝幸	水利保全対策主監	小柏 春光	次長(事)	新井 満	次長(技)	渡邊 玲
管理指導係		企画係		計画評価係		技術調査係	
補佐(係長)	宮一 広行	補佐(総係長)	大淵 時男	補佐(係長)	高橋 博光	補佐(係長)	根津 正伸
主幹(総)	田中 恵子	主幹(総)	今井 巧	主幹(総)	永井 誠	主幹(総)	星野 勝
主幹(総)	南雲 一哉	技師	阿部 椋汰	主任	鳥海 恵里	主幹	一場 彰久
主事	小林 直道					技師	戸谷 翼
						主幹専門員	油井 祐紀

施設保全係

補佐(係長)	伊藤 義貴
副主幹	齋田 圭太
主任	新津 未来

整備係

補佐(係長)	三木 昌憲
主幹(総)	安藤 敏
技師	青木 俊介
技師	赤尾 直人

中山間振興係

補佐(係長)	小笠原早苗
主幹(総)	星野 知宏
主事	五十嵐芽衣

■中部農業事務所・農村整備課

課長	田口 敦	次長(事)	武井 重樹	次長(技)	中林 静夫		
管理係		計画調整係		整備係		群馬用水整備係	
係長(総)	大谷 智昭	係長(総)	阿部 明夫	補佐(総係長)	唐澤 崇弘	補佐(総係長)	高橋 薫
主幹(総係長)	小暮 晃	主任	剣持 諒平	主幹	大塚 勝基	主幹(総)	小林 光好
主幹	木暮 優子	技師	平川 遼	主任	武藤 賢一	主幹(総)	住谷 宗一
会計職員	都丸 尚美			技師	戸塚 成大	主幹専門員	竹内 厚

■中部農業事務所・渋川農村整備センター

センター長	綾部 賢二	次長(技)	澤下 勲		
管理係		渋川相馬整備係		赤城西麓整備係	
次長(係長)	浦野 基嗣	補佐(係長)	加藤 友和	係長(総)	横堀 裕
主幹(総)	登坂登志明	主幹(総)	角田 信吉	主幹	綿貫 智志
会計職員	高橋 清美	主任	中下 優	主任	井上 貴仁
		技師	藤井 健太	主幹専門員	石沢 隆之

■西部農業事務所・農村整備課

課長	茂木 敏彦	次長(事)	多田 雅彦	次長(技)	松本 裕弘		
管理係		計画調整係		整備第一係		整備第二係	
係長(総)	和佐田茂正	係長(総)	篠原 宏昭	係長(総)	松本 恵二	係長(総)	剣持 篤志
主幹(総)	瀬下 和博	主幹(総)	浦野 和幸	技師	富田 英晃	主幹	塩野 雅義
会計職員	堂野まさみ	副主幹	中沢 邦彦	主幹専門員	中沢 昇	技師	伊藤 志織
		主任	中島安香里			主幹専門員	中野 俊之
		会計職員	山崎喜美子				

■吾妻農業事務所・農村整備課

課長 大嶋 孝

管理係

次長(係長) 小野里 明
主幹(総) 池田 健次
主幹専門員 羽鳥 孝行

計画調整係

係長(総) 樹下 紀之
主幹(総) 中沢 成正
技師 白木 丈慈

整備係

次長(係長) 田代 宗彦
主幹 佐々木隆之
技師 松井 脩平

■利根沼田農業事務所・農村整備課

課長 塩谷 玲子

管理係

次長(係長) 小林 清人
主幹(総) 鈴木 浩仁
主事 古屋 裕康
会計職員 武井理恵子

計画調整係

係長(総) 山崎 修一
主幹 黒岩 敏彦
技師 中嶋 周
萩原 一聖

整備係

次長(係長) 島村 和政
主任 篠原 樹
技師 酒井 大希

■東部農業事務所・農村整備課

課長 稲木 一秀

管理係

次長(係長) 齊藤 守
主幹(総) 堀越 広基
主幹 羽鳥 育代
会計職員 亀井 佳子

次長(技) 齊藤 健司

計画調整係

係長(総) 田村 優頭
主幹(総) 岡田 和洋
技師 峯岸 遼河

整備第一係

補佐(総係長) 木暮 浩
主幹 会田 綾子
技師 石田 愛
技師 和田 侑也

整備第二係

補佐(総係長) 永島 豊
技師 山崎 大輔
技師 中山 康暉

■東部農業事務所・館林農村整備センター

センター長 勝又 亮一 次長(事) 岡部 正樹

管理整備係

係長(総) 福田 良和
主幹(総) 横山 広美
主幹(総) 大門 剛
主幹(総) 田村 篤史
主任 吉田 啓吾
主任 藤江 瞬介
(館林市から派遣)
会計職員 仁木 敏代

農業集落排水事業関係

■県土整備部・下水環境課

調整主監 吉井 正二 係長(総) 村上 貴之 主幹(総) 篠原 敏洋

令和5年度 本会人事異動

令和5年度、人事異動は次のとおりです。

(令和5年4月1日付)

新所属および職名	旧所属および職名	氏 名	備考
<本 所>			
事務局			
事務局長	事務局次長(総務課長兼務)	立 見 伸 司	昇任
事務局次長(管理課長兼務)	中西部事業所 所長	櫻 井 善 幸	昇任
総務課			
課長	総務課 補佐	岡 聡 史	昇任
総務係 主任	中西部事業所 技術係 技師	津久井 駿 介	昇任
技術課			
課長(水土里情報センター長兼務)	技術課 補佐	井 上 規 宏	昇任
補佐(水土里情報センター補佐兼務)	水土里情報センター 補佐	佐 鳥 隆 志	
補佐	技術課 チーフ係長	井 野 英 明	昇任
水土保全係 (ため池サポートセンター) 技師	利根・吾妻事業所 技術係 技師	藤 井 祐 貴	
調査・換地課			
補佐	調査・換地課 チーフ係長	佐 野 明 史	昇任
管理課			
施設管理係 係長	利根・吾妻事業所 技術係 係長	丸 山 一 樹	
<事業所>			
中西部事業所			
所長	東部事業所 所長	松 本 賢 一	
補佐	管理課 施設管理係 チーフ係長	入 澤 浩 二	昇任
技術係 チーフ係長	東部事業所 技術係 係長	長谷川 良 秀	昇任
利根・吾妻事業所			
技術係 係長	中西部事業所 技術係 係長	篠 原 隆 二	
技術係 技師	東部事業所 技術係 技師	田部井 恵 介	
東部事業所			
所長	東部事業所 補佐	岩 崎 好 紀	昇任
補佐	中西部事業所 補佐	伊 藤 弘 和	
技術係 係長	技術課 設計・情報技術係 係長	中 川 勲	

◆退職◆

(令和5年3月31日付)

氏 名	所属・役職名
吉 澤 茂	事務局長
吉 田 悟	技術課長 水土里情報センター長兼務、 管理課長兼務
森 田 敏 矢	技術課 水土保全係 技師

◆新規採用◆

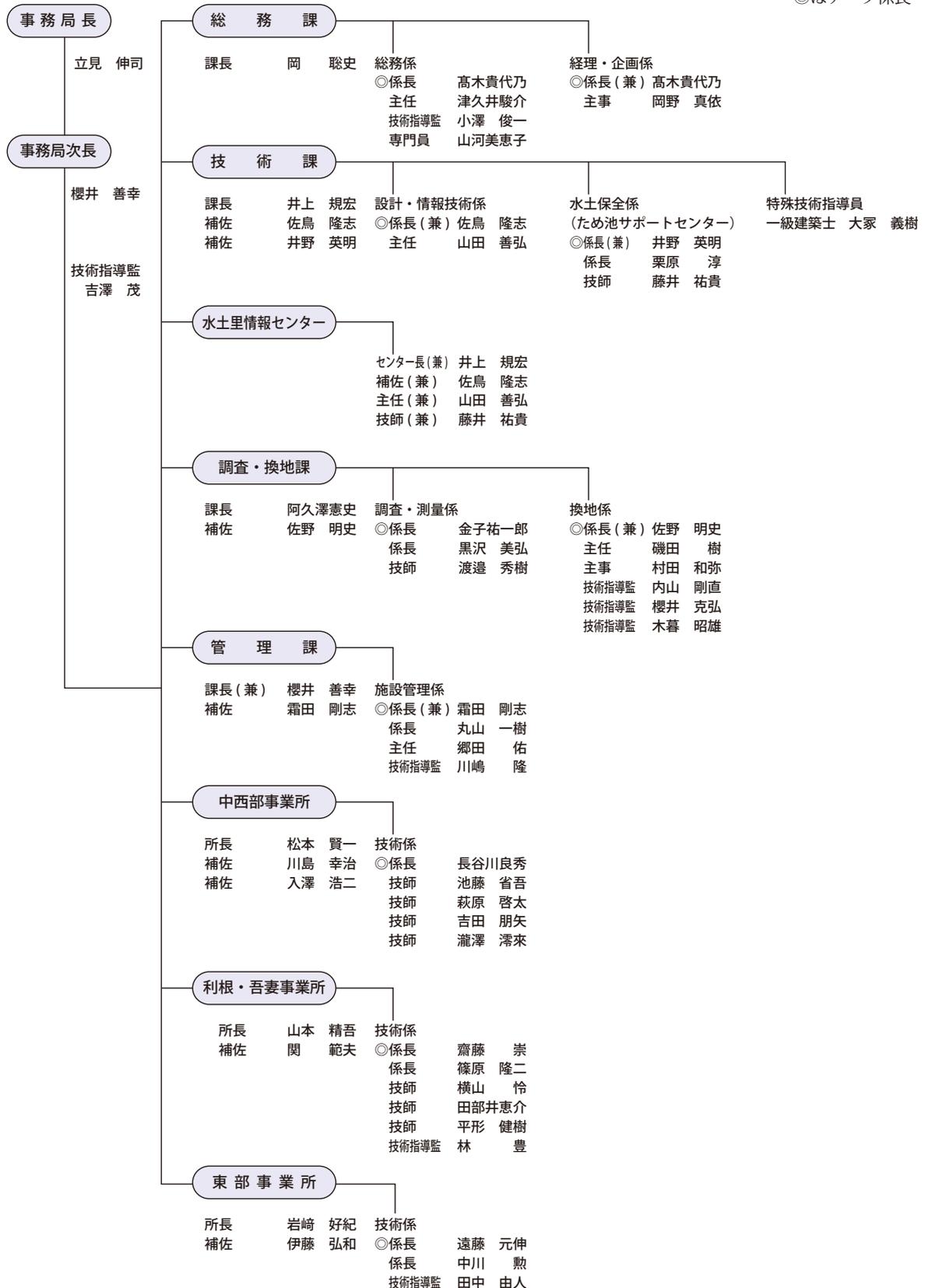
(令和5年4月1日付)

氏 名	所属・役職名
瀧 澤 滯 来	中西部事業所 技術係 技師

群馬県土地改良事業団体連合会事務局機構図

(令和5年4月1日現在)

◎はチーフ係長



令和4年度 群馬県農村地域再生可能エネルギー推進協議会 現地研修会



令和5年1月24日(火)、待矢場両堰土地改良区において、「群馬県農村地域再生可能エネルギー推進協議会 現地研修会」が開催されました。会員である県、市町村、土地改良区、当会の職員計25名が参加しました。会議室にて室内研修を行い、待矢

場三栗谷発電所にて現地研修を実施しました。研修会では、土地改良区の三田事務局長、管理課の福田課長、埴主事より御講義いただきました。

本協議会では、農業水利施設の維持管理に係る負担軽減や農村地域の振興を図るため、農業農村の有する地域資源を活用した再生可能エネルギーの利用促進に向け、小水力等発電導入の事業推進を行っております。今後の業務の参考となる有意義な研修会となりました。



令和4年度 群馬県農業農村整備計画2020推進事例発表会

群馬県主催の令和4年度 群馬県農業農村整備計画2020推進事例発表会は令和5年1月27日にオンライン開催の予定でしたが、鳥インフルエンザ対応のため書面による開催となりました。

当会からは「安全安心な農村づくり」の推進事例のなかで『ため池サポートセンターぐんま』の活動報告について技術課の栗原係長と森田技師が発表を行う予定でした。

- ◆「農業の収益性向上を図る生産基盤整備」の推進事例 3事例
- ◆「持続的な農業用水の安定供給」の推進事例 1事例
- ◆「安全安心な農村づくり」の推進事例 2事例
- ◆「魅力ある農村の構築」の推進事例 2事例

令和4年度 多面的機能支払優良活動表彰式

群馬県主催の令和4年度 多面的機能支払優良活動表彰式は、新型コロナウイルス感染拡大防止に配慮し、令和5年1月26日(木)、群馬県庁昭和庁舎3階「正庁の間」において開催されました。

表彰式では、多面的機能支払交付金の活動に取り組む活動組織のうち、他の模範となる優れた活動を行った6組織に対して、群馬県 倉澤農政部長から表彰状が授与されました。



表彰された活動組織

月田みどりの会（前橋市）

藤岡地域環境保全協議会（藤岡市）

岩井地域農地水保全協議会（東吾妻町）

戸神町みどりの会（沼田市）

市前水土里会（太田市）

鶉開田みどりを守る会（邑楽町）

令和4年度 群馬県農業集落排水事業連絡協議会 現地研修会



令和5年2月1日(水)、埼玉県吉見町において、「群馬県農業集落排水事業連絡協議会 現地研修会」が開催されました。会員である市町村担当職員と県担当課職員の計25名が参加しました。

本研修会では、埼玉県吉見町水生活課の清水様より「吉見町の農業集落排水施設について」、埼玉県土地改良事業団体連合会の齊藤様より「吉見町北部中央地区及び観音地区の処理区の統合について」と題して御講義いただきました。午後の現地研修では、統合元の観音地区と統合先の北部中央地区の視察を行いました。

施設の統廃合や後利用施設計画、財産処分の検討等、今後の業務に参考となりました。



第22回 ぐんま環境フェスティバル



高崎市Gメッセ群馬 展示ホールB・Cにおいて、ぐんま環境フェスティバル実行委員会主催の「第22回 ぐんま環境フェスティバル」が令和5年2月18日(土)～19日(日)にかけて開催されました。

群馬県農村地域再生可能エネルギー推進協議会よりブースを出展し、農業用水を活用した小水力発電施設、世界かんがい施設遺産等のパネル展示を行いました。

多くの来場者に足を運んでいただき、子どもから大人まで楽しく学ぶことのできる身近な環境啓発イベントとなりました。



利根川水系農業水利協議会 群馬県支部委員会及び第24回通常総会

新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、書面議決での委員会及び第24回通常総会を開催し、令和5年3月3日付にて議決されました。

本会は、利根川水系における農業用水の確保及び渇水の対策など、農業水利に関わる諸問題を検討・協議するとともに、地域農業者の利益と福祉の増進を図り、もって農業の発展に寄与することを目的としています。

◆議 事◆

- 第1号議案 令和3年度事業報告の承認について
- 第2号議案 令和3年度収入支出決算の承認について
- 第3号議案 令和4年度事業計画(案)について
- 第4号議案 令和4年度会費及び徴収方法(案)について
- 第5号議案 令和4年度収入支出予算(案)について
- 第6号議案 群馬県支部役員の改選(案)について

令和4年度 群馬県水土里保全協議会 通常総会

令和4年度 群馬県水土里保全協議会 通常総会は、近年のITの発展を踏まえた業務の効率化の観点から、会議室とWeb会議システムを利用したハイブリット形式にて、令和5年3月14日(火)、群馬県庁において開催されました。

総会には、群馬県、市町村及び関係団体が出席し、松井会長（群馬県農政部参事 農村整備課長）の挨拶の後、第1号議案から第7号議案まで審議が行われ、全て承認・議決されました。



◆議 事◆

- 第1号議案 令和3年度群馬県水土里保全協議会事業報告について
- 第2号議案 令和3年度群馬県水土里保全協議会収支決算について
- 第3号議案 令和4年度群馬県水土里保全協議会補正予算について
- 第4号議案 令和5年度群馬県水土里保全協議会事業計画について
- 第5号議案 令和5年度群馬県水土里保全協議会収支予算について
- 第6号議案 群馬県水土里保全協議会規約の改正について
- 第7号議案 群馬県水土里保全協議会諸規程の改正について

全国土地改良事業団体連合会 第65回通常総会

令和5年3月23日(木)、全国土地改良事業団体連合会の第65回通常総会が全国都市会館2階「大ホール」(千代田区平河町)において開催されました。

総会は、全国土地改良事業団体連合会 二階会長の挨拶で始まり、静岡県土地改良事業団体連合会 伊東会長が議長に選出され、議案は全て質疑を経て原案どおり議決・承認されました。

最後に第65回通常総会決議文を総会の名において採決し総会は終了しました。

全国水土里ネット表彰式

全国土地改良事業団体連合会第65回通常総会終了後、会場を砂防会館別館「シェーンバッハ・サポー」(千代田区平河町)に移し、全国水土里ネット表彰式が盛大に開催されました。

本県からは、次の方々が表彰の榮譽を賜りました。

- 土地改良功労者等表彰 全土連会長賞 (団体)
神流川用水土地改良区
- 土地改良功労者等表彰 全土連会長賞 (個人)
勢多郡東村土地改良区 理事長 関口 裕
待矢場両堰土地改良区 事務局長 三田 佳則
群馬県土地改良事業団体連合会 事務局長 吉澤 茂



当会 事務局長 吉澤 茂



令和5年度 新規採用職員あいさつ

中西部事業所 技術係 技師 たき 瀧 ざわ 澤 しず 漣 く 来

今年度4月より群馬県土地改良事業団体連合会の新規採用職員として中西部事業所に配属されました、瀧澤漣来です。

入所してから約1ヶ月が経過し、ようやく職場の空気に慣れてきました。仕事に関する技術や知識、人間関係等に漠然とした不安がありました。しかし、諸先輩方に温かく迎えていただいたことや、日々優しくご指導していただき、徐々に不安が消えつつあります。

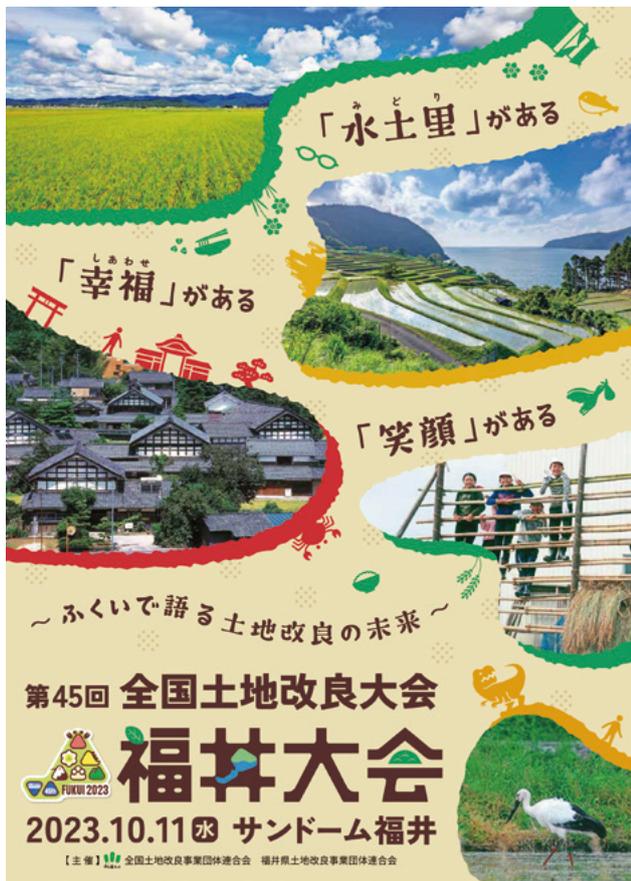
まだまだ分からないことばかりですが、焦らず着実に身につけていきたいと思えます。ご迷惑をお掛けしてしまう事もあると思えますが、一生懸命頑張りますのでこれからもご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。

令和5年度 年間予定

令和5年度の主な会議・行事の予定は、下記のとおりです。 ※本会主催については、緑色で表示しています。

開催日	会議・行事名
令和5年 4月21日	新規採用職員研修会
6月15日	農業農村整備の集い及び要請活動
6月19日	『第1回監事会及び監査』
7月3日	群馬県土地改良施設管理運営体制強化委員会
〃	群馬県受益農地管理強化委員会
7月25日	群馬県農業集落排水事業連絡協議会第33回通常総会
7月27日	『第1回理事会』
7月下旬～8月上旬	利根川水系農業水利協議会群馬県支部委員会並びに第25回通常総会
8月9・10日	換地等技術向上研修
8月～9月中旬	群馬県土地改良事業団体連合会農業農村整備部会
8月24・25日	令和5年度多面的機能支払交付金研修会〔事務・安全・技術〕(24日 西部、25日 利根沼田)
10月11日	第45回全国土地改良大会(福井大会)
11月上旬	農業農村整備の集い及び要請活動
11月9・10日	土地改良区等役職員研修会
11月29日	『第2回理事会』
12月中下旬	『第2回監事会及び監査』
令和6年 2月20日	『第3回理事会』
3月22日	群馬県土地改良事業団体連合会第67回通常総会並びに第58回土地改良功労者等表彰式
3月26日	全国土地改良事業団体連合会第66回通常総会・全国水土里ネット表彰式

第45回全国土地改良大会 福井大会ポスター



夢ふくらまそう・未来はぐくもう
ぐんまの農業農村整備



群馬県土地改良事業団体連合会ホームページ
URL:<https://www.kakasi.or.jp/>

水土里ネット 群馬

- | | |
|-----------|--|
| 本 所 | 〒371-0844 群馬県前橋市古市町二丁目6番地4
TEL027-251-4105 fax 027-251-4139 |
| 中西部事業所 | 〒371-0844 群馬県前橋市古市町二丁目6番地4
TEL027-251-4106 fax 027-251-4222 |
| 利根・吾妻事業所 | 〒378-0031 群馬県沼田市薄根町3507-1
TEL0278-23-2161 fax 0278-23-2180 |
| 東 部 事 業 所 | 〒370-0392 群馬県太田市新田金井町29
(新田庁舎内)
TEL0276-55-6185 fax 0276-55-6186 |